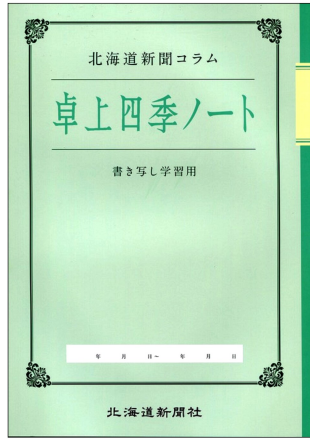


始めてみませんか? 「書き写し学習」卓上四季ノート

「卓上四季ノート」とは? 北海道新聞の1面に掲載されているコラム「卓上四季」を書き写すノートです。分からない言葉や漢字、天気や気になるニュースも記入できます。

- 卓上四季ノートの効果 (個人差があります)
- ☆認知症予防のトレーニングになります
- ☆忘れかけた漢字や言葉を思い出せます
- ☆毎日の社会情勢や出来事を知れます
- ☆文章を読み取る能力が身に付きます



1冊165円(税込み)
※約1ヶ月使用できます。



ご希望の方は、お気軽に道新屈足販売所までお電話ください。

これは、私がお世話になった校長先生の言葉です。私はピンチになると「ああ、だめだ」と嘆くことが多かったのですが、校長先生は「ならば、こうしてみよう。」とアドバイスをくださいました。何が起きてもおどろきと構え、どこかピンチになることを楽しんでいられるかのような姿に憧れていました。

「苦肉の策」あるいは「必要は発明の母」という言葉がいたのでしようか。苦しいときこそ、何か新しいものが生まれたり、より物事が深まったりするチャンスかもしれません。

新型コロナウイルス感染症にともなう、様々な変化がおきました。飲食店のテイクアウトやデリバリーの強化。窓口、座席などのアクリル板の仕切り開発。手作りマスクやフェイスシールドの普及。オンライン授業にオンライン決済、オンライン飲み会などなど...

生活費を稼がないと生きていけませんし、心豊かに生きるために人は人とのつながりを求めます。



「ピンチをチャンスに!」

新得町立屈足南小学校校長 高 充慶



コロナ禍という状況を逆手にとって、どう乗り切っていくのか、どうステップアップしていくのか。

昔、あるお母さんが、「うちの息子は、ちよつとの怪我でも泣いて、すぐに助けを求めてくる」と嘆いていました。「そろそろ成長してくれないと困るなあ」と考えれば、確かに腹も立ってきます。しかし、どうでしょう。子どもが明らかに助けを求めているわけですか。こんな分かりやすいことはない。チャンスです。うんと愛情モリモリの優しいお母さんでいてみましょうよ。しつこいぐらいに。残念ですが、子どもは成長して、「もう、いい!」と断ってくる日があつという間に来ます。しかし、成長して恥ずかしがっている息子の中には、お母さんの優しさがしつかりと伝わっているのです。

日常生活、案外、自分からチャンスを逃していることが多いかもしれませぬ。

嘆くよりもそれを楽しむ。ピンチをチャンスに!

本

無送料

当販売所では様々なジャンルの書籍、雑誌、文庫、新書、週刊誌の定期購読など、ほとんど全ての出版物を確実にお取り寄せします。

今読みたい話題作! 欲しい本をお取り寄せ!

気軽にお問い合わせください。通販は送料が掛かりますが当販売所は無料です。

※当店取り置きとなります。宅配サービスは致しません。

「ねっとわーく屈足」駐在所



佐口 賢人 巡査部長

No.3

「指名手配被疑者検挙に御協力を」

警察は、指名手配被疑者を検挙するべく全力で捜査を行っています。皆様から寄せられた情報により、氏名手配被疑者の検挙・事件の解決に結びついた例は少なくありません。

指名手配被疑者は、皆様の身近に潜んでいることも予想されます。

指名手配被疑者に関する情報は、どんな些細なことでも、最寄りの警察署、交番等に御連絡下さい。

また指名手配被疑者の情報については、警察のホームページや、各警察署、交番等にポスター掲示しております。

各事件の被害関係者の方々のためにも、北海道警察は、皆様からの情報提供をお待ちしております。



道新九月号のポケットブックの御案内です。



▼ポケットブック9月号II作ってあんしん、防災食。もしもに備えるレシピ。災害時において、食事は心身の疲れを癒やし、活力になります。本誌では、さまざまな制限を想定しながら備蓄食材で作る「防災食レシピ」を紹介いたします。配布済み

十月ポケットブックは休みです。

次号十一月予告。「元気なうちに終活」もしものことがあったとき、家族にはさまざまな手続きや届け出が求められます。お楽しみに。

連続小説

完 走

赤池武臣

<完>

「おい。ゴールだ。ゴールが見えてきたぞ。もう少しだ。頑張れよ」

男は三輪車の荷台から身をのりだし、同じ言葉をくりかえしながら砂ほこりを巻き上げ先行していった。裸足になったことで肉刺の痛さはなくなった。脇腹も完全に治った。

だが、最後尾であることには間進みなかったし、ゴールしてからの観衆の視線が気になった。(脇腹が痛くなって・それから肉刺が出来てしまつて、それで・) おそらくそう言つて観衆の同情を買おうとするだろう。

(それに・・・実は二、三日前から下痢がひどく続いて・・・)

と、虚像と実像を交互に絡ませながら理由をつけるに違いない。それでも言わなければ二等という去年の実績と今年このぶざまさを、正当化する言葉がない。

前方に人垣が小山のように見え、ゴールと書かれた横断幕がはつきり、直線の向こうに見える。良太、頑張れ、もう一息だ!

みんなの声が、良太の耳にかぶついていた。地鳴りに似たどよめきと拍手がもくもくと足元を見て走る良太を包みこんだ。

「残り、グランド一周半です」

雑音まじりのスピーカーから、良太ひとりに向けたアナウンスが流れた。

第一コーナーから第二コーナーにさしかかつた。溜息と驚きの声再び起こり、一呼吸おいて拍手が響いた。

第三、第四コーナー辺りで拍手はことさら強くなった。良太は終始、頭を上げなかった。

「あと、半周です」

語尾を強めて叫んだアナウンサーの声が空に吸いこまれた。と、その時だった。

「良太さん。頑張つて、ラスト、ラストよ。頑張つて」

一際、澄んだ声が観衆のどよめきを呑みこんで響いた。

富士子の声だった。

途端、張りつめていた心の糸が千切れた。良太はテープを体に巻きつけたまま、四、五メートル走つたかと思うと、朽木のように崩れていった。

完

ねっとわーく屈足

ねっとわーく屈足電子版
ミニコミ紙「ねっとわーく屈足」が、パソコンやスマートフォンで動画も閲覧できます。
ツイッターも屈足の話一杯毎日更新!

じじ-akira1942